

平成27年度 香川県一般会計決算見込みの概要

平成27年度は、厳しい財政状況が続く中、施策の選択と集中の徹底など財政の健全化に向けた取組みを進めつつ、人口減少への対応と地域活力の向上への対策を最重点として、成長、信頼・安心、笑顔で暮らせる香川づくりに向けた各種施策に積極的に取り組むとともに、県独自の地域活性化策、国の経済対策を盛り込んだ補正予算の編成などを通して、直面する課題にも機動的に取り組む、地域の活性化、県民生活の安全・安心の確保などに努めました。

27年度決算は、歳入・歳出とも地方消費税率引上げに伴う県税収入の増加や、地方消費税交付金支出の増加などで、2年ぶりに前年度の決算額を上回りました。

実質収支は74億30百万円の黒字となり、対前年度比で3年ぶりの増加に転じました。

また、臨時財政対策債を除く県債残高は着実に減少を続ける一方で、臨時財政対策債については、発行額は減少したものの、引き続き残高は増加となりました。

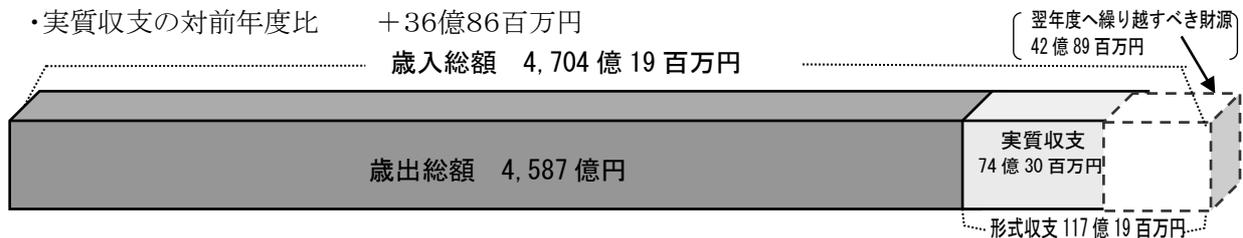
今後とも「財政運営指針」に沿って計画的な財政運営に努め、「新・せとうち田園都市創造計画」や「かがわ創生総合戦略」に掲げる本県の将来の発展に資する施策に全力で取り組んでいきます。

1 決算規模 **歳入総額、歳出総額は、ともに前年度対比増加**

- ・歳入 4,704億19百万円
(26年度 4,427億40百万円 対前年度比 +276億79百万円:+6.3%)
- ・歳出 4,587億円
(26年度 4,331億6百万円 対前年度比 +255億94百万円:+5.9%)

2 決算収支 **実質収支は黒字**

- ・実質収支 74億30百万円 の黒字 ※形式収支から翌年度へ繰り越すべき財源を控除した額
- ・実質収支の対前年度比 +36億86百万円



○平成27年度の決算収支

(単位：百万円，%)

区分		27年度 決算見込額	26年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額	A	470,419	442,740	27,679	6.3
歳出総額	B	458,700	433,106	25,594	5.9
形式収支	C (A-B)	11,719	9,634	2,085	21.6
繰り越すべき財源	D	4,289	5,890	▲1,601	▲27.2
実質収支	E (C-D)	7,430	3,744	3,686	98.4

3 歳入

県税、地方消費税清算金、国庫支出金、県債が増加

地方交付税が減少

○県 税 1, 224億41百万円 (対前年度比 +135億42百万円 : +12.4%)

税率引上げの影響による地方消費税や法人事業税の増加
(対前年度比 +140億11百万円 : +35.7%)

○地方消費税清算金 404億 1百万円 (対前年度比 +164億39百万円 : +68.6%)

税率引き上げの影響による増加

○地方交付税 1, 110億 3百万円 (対前年度比 ▲18億58百万円 : ▲1.6%)

普通交付税の減少(対前年度比 ▲18億84百万円 : ▲1.7%)

○国庫支出金 437億39百万円 (対前年度比 +8億44百万円 : +2.0%)

地方創生関連交付金の増加 (対前年度比 +21億3百万円 : 皆増)

○県 債 571億44百万円 (対前年度比 +29億80百万円 : +5.5%)

臨時財政対策債の減少 (対前年度比 ▲34億円 : ▲11.3%)

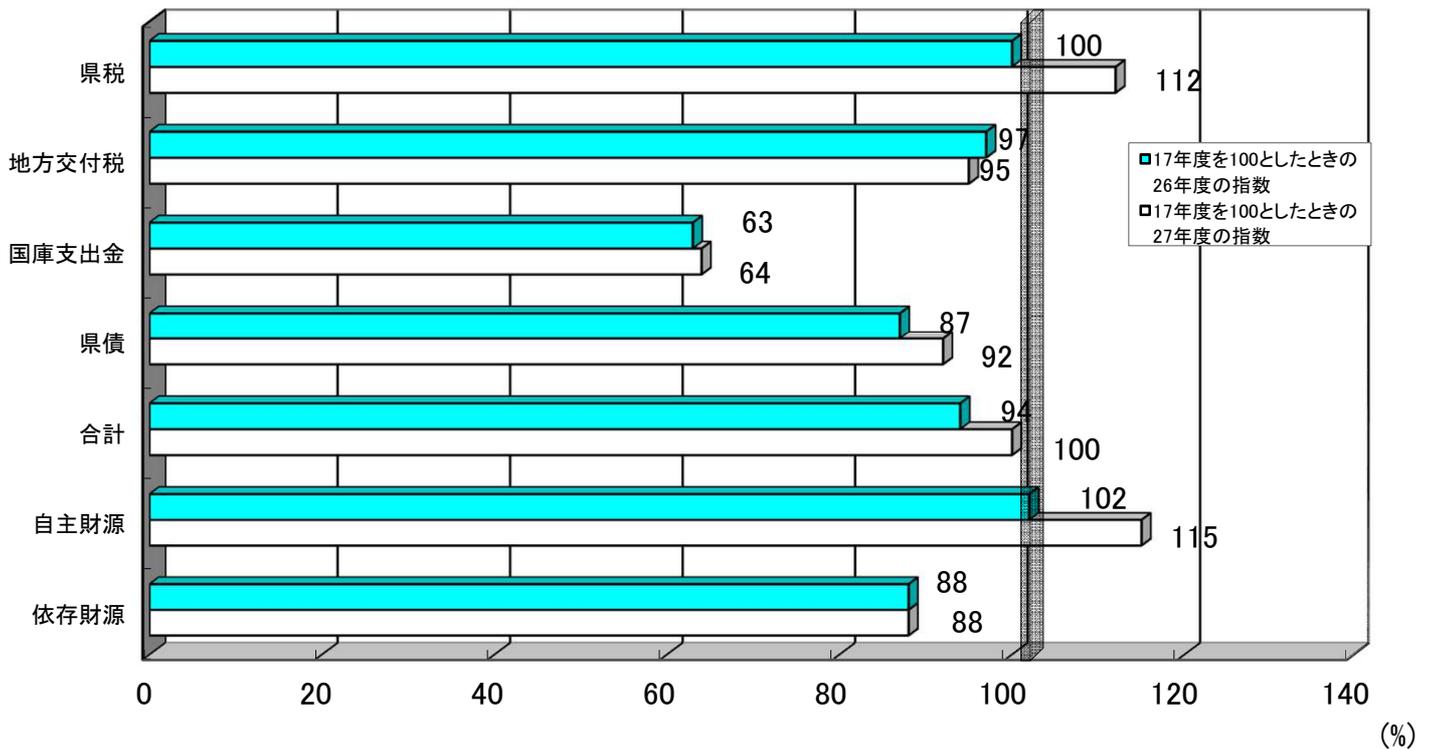
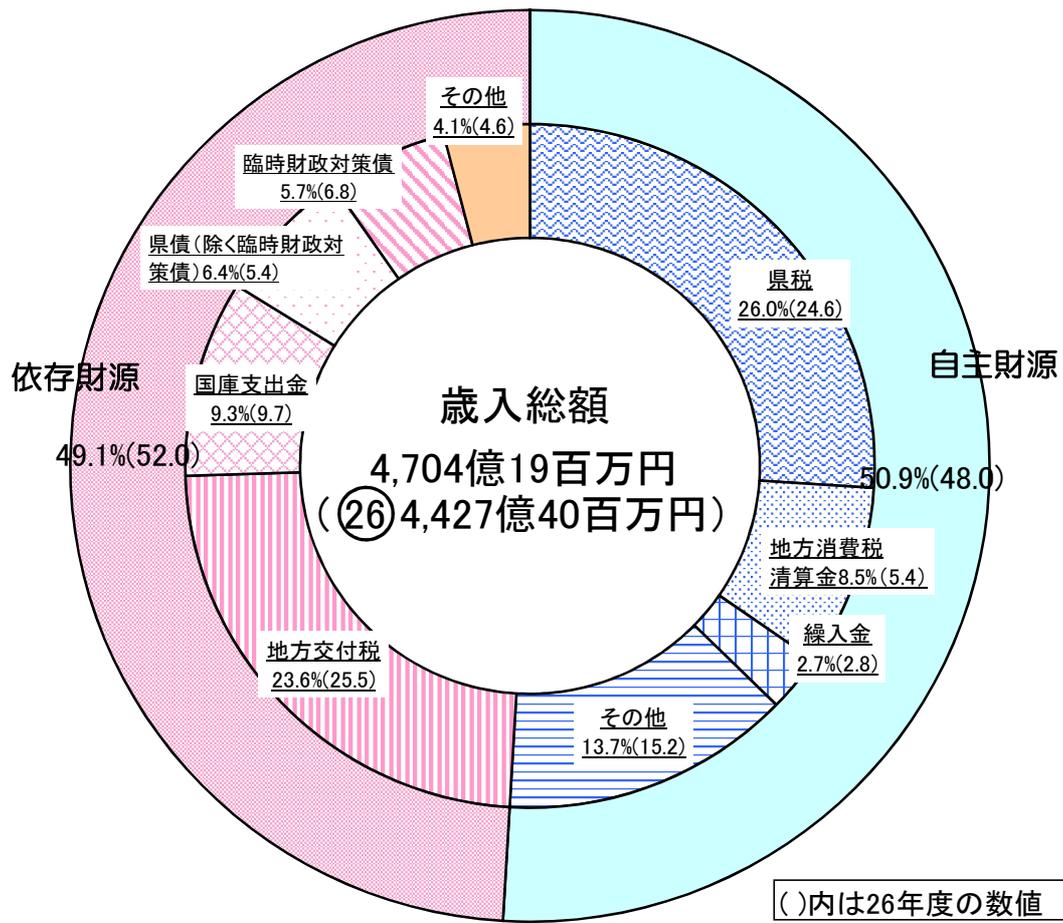
臨時財政対策債を除く県債の増加 (対前年度比 +63億80百万円 : +26.4%)

(単位:千円)

区 分	27年度決算額		26年度決算額		17年度決算額 (10年前)		対年度比	
		%		%		%	27/26	27/17
自主財源	239,624,191	50.9	212,326,952	48.0	207,968,377	44.3	112.9	115.2
県 税	122,440,651	26.0	108,898,982	24.6	109,217,519	23.3	112.4	112.1
地方消費税清算金	40,400,731	8.5	23,961,750	5.4	20,490,806	4.4	168.6	197.2
使用料及び手数料	5,720,178	1.2	5,003,721	1.1	8,975,126	1.9	114.3	63.7
財産収入	890,337	0.2	1,687,039	0.4	1,434,472	0.3	52.8	62.1
繰入金	12,747,100	2.7	12,462,733	2.8	3,482,462	0.7	102.3	366.0
繰越金	9,634,234	2.1	11,998,130	2.7	10,290,385	2.2	80.3	93.6
その他の自主財源	47,790,960	10.2	48,314,597	11.0	54,077,607	11.5	98.9	88.4
依存財源	230,795,028	49.1	230,413,296	52.0	261,409,938	55.7	100.2	88.3
地方譲与税	18,156,591	3.9	19,772,900	4.4	7,447,410	1.6	91.8	243.8
地方特例交付金	301,505	0.1	294,450	0.1	6,330,403	1.4	102.4	4.8
地方交付税	111,002,625	23.6	112,860,293	25.5	116,533,116	24.8	98.4	95.3
交通安全対策特別交付金	450,893	0.1	426,182	0.1	538,229	0.1	105.8	83.8
国庫支出金	43,739,414	9.3	42,895,471	9.7	68,542,780	14.6	102.0	63.8
県 債	57,144,000	12.1	54,164,000	12.2	62,018,000	13.2	105.5	92.1
県債のうち臨時財政対策債	26,600,000	5.7	30,000,000	6.8	22,219,000	4.7	88.7	119.7
合 計	470,419,219	100.0	442,740,248	100.0	469,378,315	100.0	106.3	100.2
内 訳								
一般財源	319,352,996	67.9	296,214,557	66.9	284,320,483	60.6	107.8	112.3
特定財源	151,066,223	32.1	146,525,691	33.1	185,057,832	39.4	103.1	81.6

一般財源：県税、地方消費税清算金、地方譲与税、地方特例交付金、地方交付税、交通安全対策特別交付金、
県債のうち臨時財政対策債

特定財源：繰入金、繰越金、国庫支出金、県債（臨時財政対策債を除く）、分担金及び負担金、使用料及び手数料、
財産収入、寄附金、諸収入



4 歳出

(1) 目的別経費 **民生費、衛生費、教育費、諸支出金が増加**
土木費、警察費が減少

○民生費 630億80百万円 (対前年度比 +60億56百万円 : +10.6%)

地域医療介護総合確保基金造成事業 (介護分) の増加 (+17億90百万円)

保育所運営費の増加 (+11億87百万円)

斯道学園建替整備事業の増加 (+7億45百万円)

かがわ健やか子ども基金事業の増加 (+3億30百万円)

○衛生費 207億80百万円 (対前年度比 +16億90百万円 : +8.9%)

小豆医療圏公立病院再編整備支援事業の増加 (+19億45百万円)

○教育費 989億67百万円 (対前年度比 +28億23百万円 : +2.9%)

老朽校舎等改築事業の増加 (+22億40百万円)

高等学校等就学支援金事業の増加 (+6億37百万円)

○諸支出金 545億30百万円 (対前年度比 +197億20百万円 : +56.7%)

地方消費税清算金の増加 (+109億41百万円)

地方消費税交付金の増加 (+82億65百万円)

○土木費 383億68百万円 (対前年度比 ▲23億87百万円 : ▲5.9%)

道路整備交付金事業の減少 (▲10億27百万円)

街路整備交付金事業の減少 (▲5億49百万円)

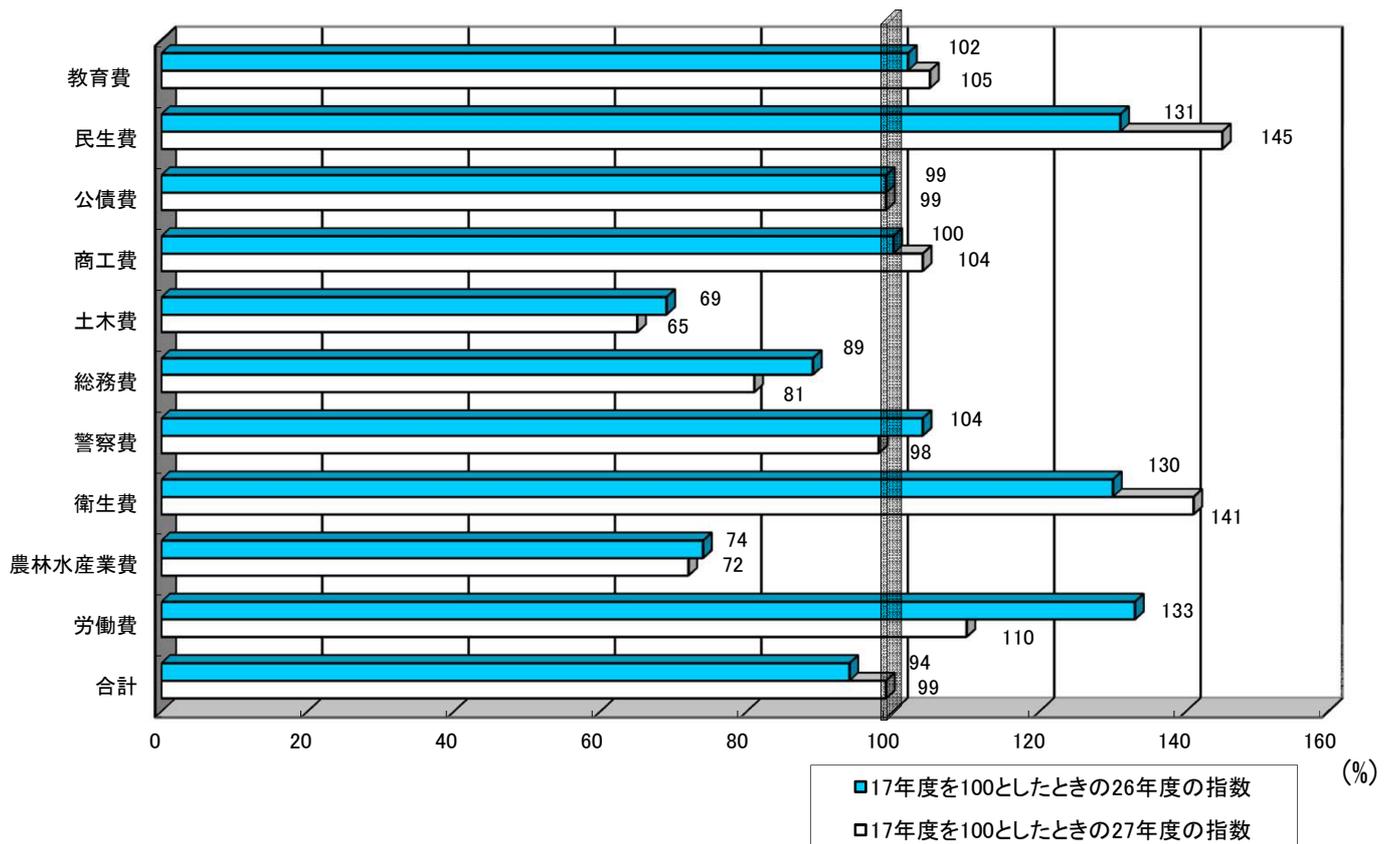
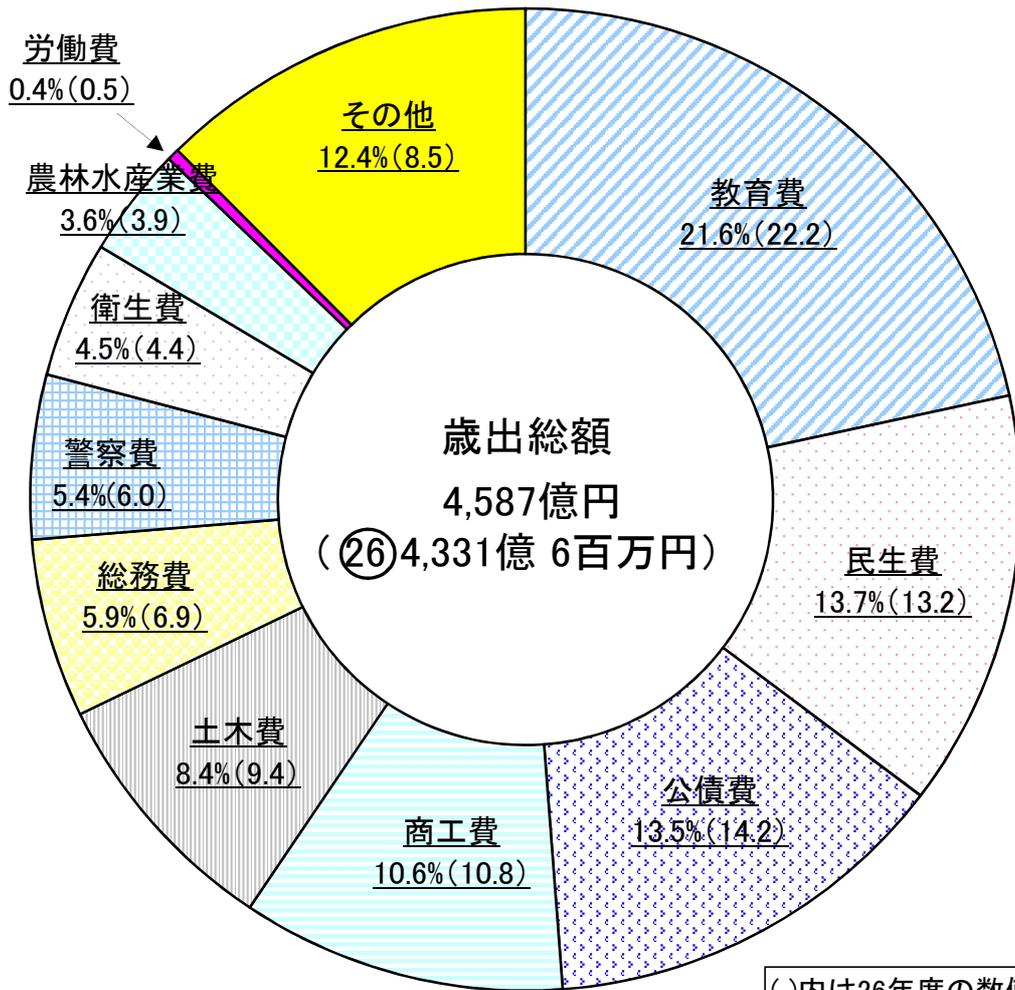
○警察費 246億38百万円 (対前年度比 ▲14億31百万円 : ▲5.5%)

丸亀警察署整備事業の減少 (▲17億51百万円)

(単位:千円)

区 分	27年度決算額		26年度決算額		17年度決算額 (10年前)		対年度比	
		%		%		%	27/26	27/17
議 会 費	1,208,265	0.3	1,201,715	0.3	1,252,058	0.3	100.5	96.5
総 務 費	27,221,735	5.9	29,860,056	6.9	33,430,993	7.2	91.2	81.4
民 生 費	63,080,389	13.7	57,024,884	13.2	43,426,201	9.4	110.6	145.3
衛 生 費	20,780,437	4.5	19,090,096	4.4	14,704,366	3.2	108.9	141.3
労 働 費	1,708,310	0.4	2,065,679	0.5	1,549,082	0.3	82.7	110.3
農林水産業費	16,403,635	3.6	16,910,681	3.9	22,815,648	4.9	97.0	71.9
商 工 費	48,669,876	10.6	46,833,900	10.8	46,768,793	10.1	103.9	104.1
土 木 費	38,368,336	8.4	40,755,245	9.4	59,264,329	12.8	94.1	64.7
警 察 費	24,637,805	5.4	26,068,431	6.0	25,178,421	5.4	94.5	97.9
教 育 費	98,966,522	21.6	96,143,478	22.2	94,011,132	20.3	102.9	105.3
災 害 復 旧 費	1,172,643	0.2	818,213	0.2	19,630,225	4.3	143.3	6.0
公 債 費	61,952,589	13.5	61,524,306	14.2	62,428,952	13.5	100.7	99.2
諸 支 出 金	54,529,737	11.9	34,809,330	8.0	38,506,910	8.3	156.7	141.6
合 計	458,700,279	100.0	433,106,014	100.0	462,967,110	100.0	105.9	99.1

目的別経費の状況



(2) 性質別経費 **義務的経費、投資的経費が増加**

○義務的経費 1,956億97百万円 (対前年度比 +6億77百万円 : +0.3%)

人件費の増加 (+1億65百万円 : +0.1%)

扶助費の増加 (+94百万円 : +1.1%)

公債費の増加 (+4億18百万円 : +0.7%)

○投資的経費 533億25百万円 (対前年度比 +9億7百万円 : +1.7%)

普通建設補助事業 (▲6億73百万円 : ▲3.0%)

普通建設単独事業 (+19億28百万円 : +7.6%)

国直轄事業負担金 (▲4億73百万円 : ▲14.4%)

災害復旧事業費 (+3億54百万円 : +43.3%)

○その他の経費 2,096億79百万円 (対前年度比 +240億10百万円 : +12.9%)

補助費等 (+244億51百万円 : +23.6%)

積立金 (▲23億3百万円 : ▲25.1%)

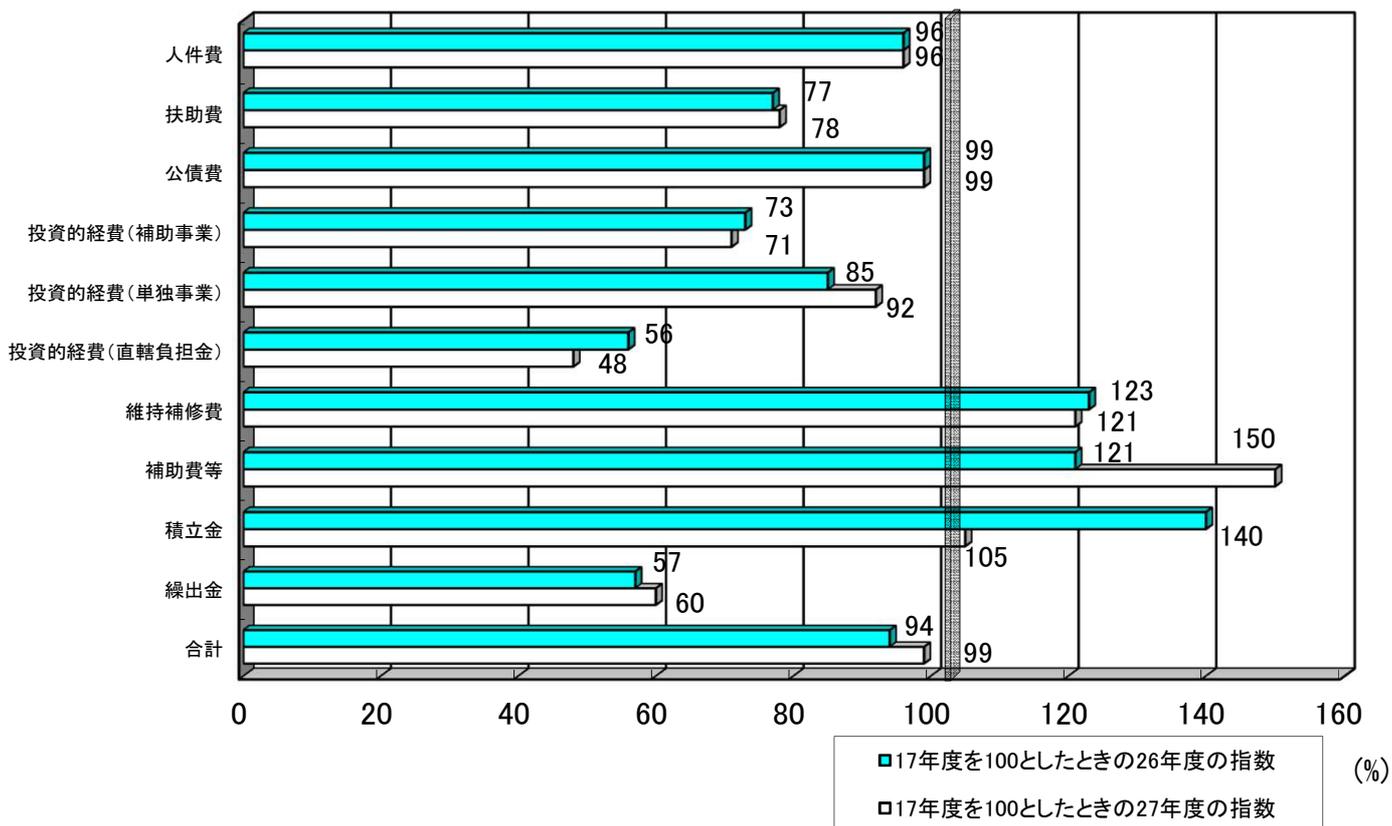
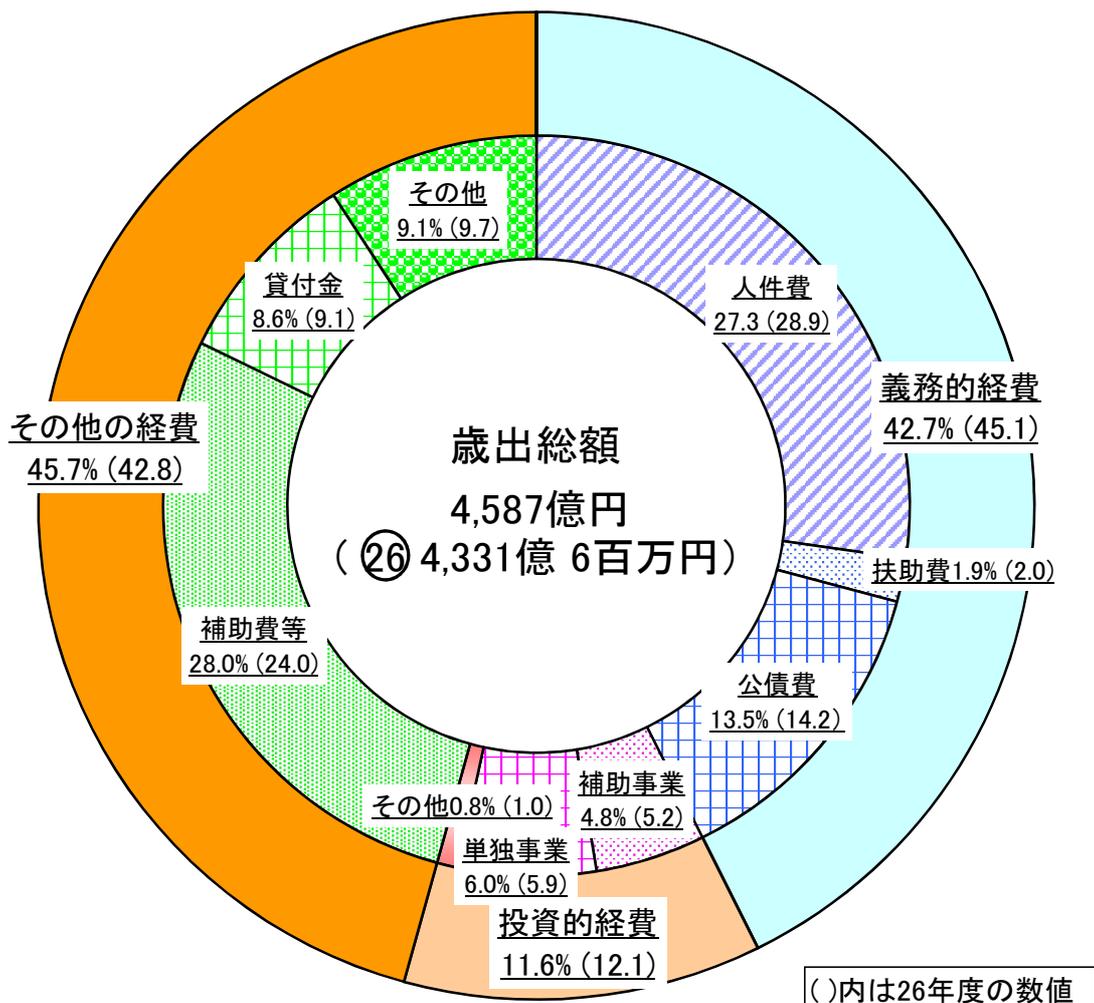
(単位:千円)

区 分	27年度決算額		26年度決算額		17年度決算額 (10年前)		対年度比	
	金額	%	金額	%	金額	%	27/26	27/17
義務的経費	195,696,823	42.7	195,020,040	45.1	204,014,170	44.1	100.3	95.9
人件費	125,107,483	27.3	124,942,661	28.9	130,518,784	28.2	100.1	95.9
退職手当を除く人件費	113,297,626	24.7	113,833,556	26.3	120,733,190	26.1	99.5	93.8
退職手当	11,809,857	2.6	11,109,105	2.6	9,785,594	2.1	106.3	120.7
扶助費	8,682,894	1.9	8,588,513	2.0	11,091,885	2.4	101.1	78.3
公債費	61,906,446	13.5	61,488,866	14.2	62,403,501	13.5	100.7	99.2
投資的経費	53,324,826	11.6	52,417,780	12.1	86,553,566	18.7	101.7	61.6
普通建設事業費	52,152,183	11.4	51,599,567	11.9	67,087,751	14.5	101.1	77.7
補助事業費	21,802,712	4.8	22,476,111	5.2	30,866,350	6.7	97.0	70.6
単独事業費	27,445,223	6.0	25,516,969	5.9	29,910,674	6.4	107.6	91.8
国直轄事業負担金	2,801,668	0.6	3,274,564	0.7	5,892,951	1.3	85.6	47.5
受託事業費	102,580	0.0	331,923	0.1	417,776	0.1	30.9	24.6
災害復旧事業費	1,172,643	0.2	818,213	0.2	19,465,815	4.2	143.3	6.0
その他の経費	209,678,630	45.7	185,668,194	42.8	172,399,374	37.2	112.9	121.6
物件費	22,651,877	4.9	20,763,858	4.8	20,548,564	4.4	109.1	110.2
維持補修費	9,026,218	2.0	9,206,266	2.1	7,467,095	1.6	98.0	120.9
補助費等	128,254,569	28.0	103,803,583	24.0	85,446,625	18.5	123.6	150.1
積立金	6,888,502	1.5	9,191,664	2.1	6,557,182	1.4	74.9	105.1
投資及び出資金	21,075	0.0	22,129	0.0	4,156,355	0.9	95.2	0.5
貸付金	39,475,841	8.6	39,495,279	9.1	42,604,850	9.2	100.0	92.7
繰出金	3,360,548	0.7	3,185,415	0.7	5,618,703	1.2	105.5	59.8
合計	458,700,279	100.0	433,106,014	100.0	462,967,110	100.0	105.9	99.1

義務的経費：法令や性質上、支出が義務付けられており裁量的に減額できない経費で、人件費、扶助費、公債費があります。公債費は、借り入れた県債の返済額です。義務的経費の割合は、財政の弾力性を示し、その比率が高いほど財政が硬直化していることを意味します。

投資的経費：道路等の基盤整備、公共施設の建設、災害復旧費等にあてられるもので、支出効果が長期間に及ぶものです。

性質別経費の状況

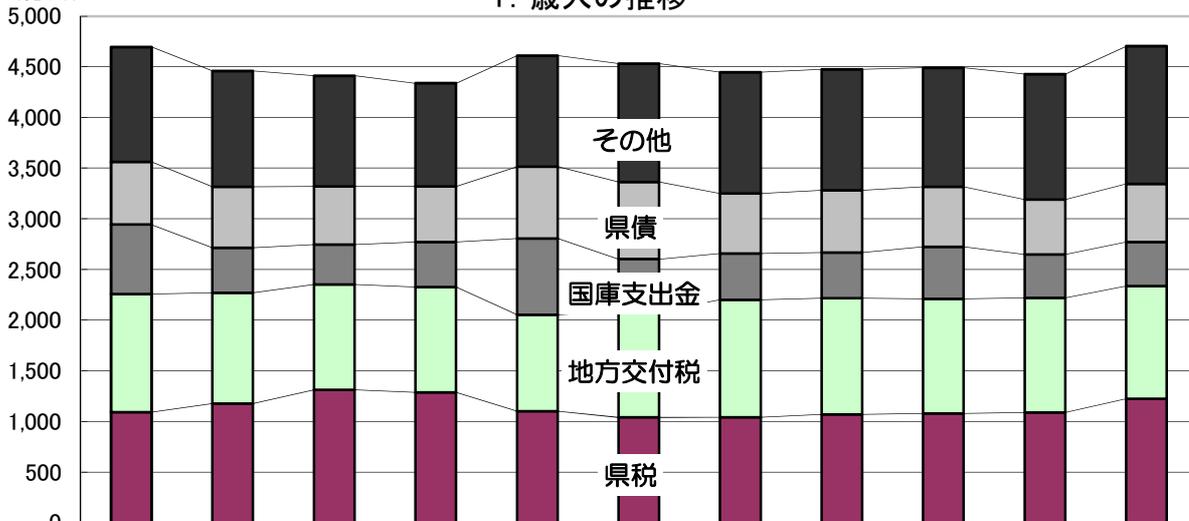


【参考資料】

県の財政状況

(億円)

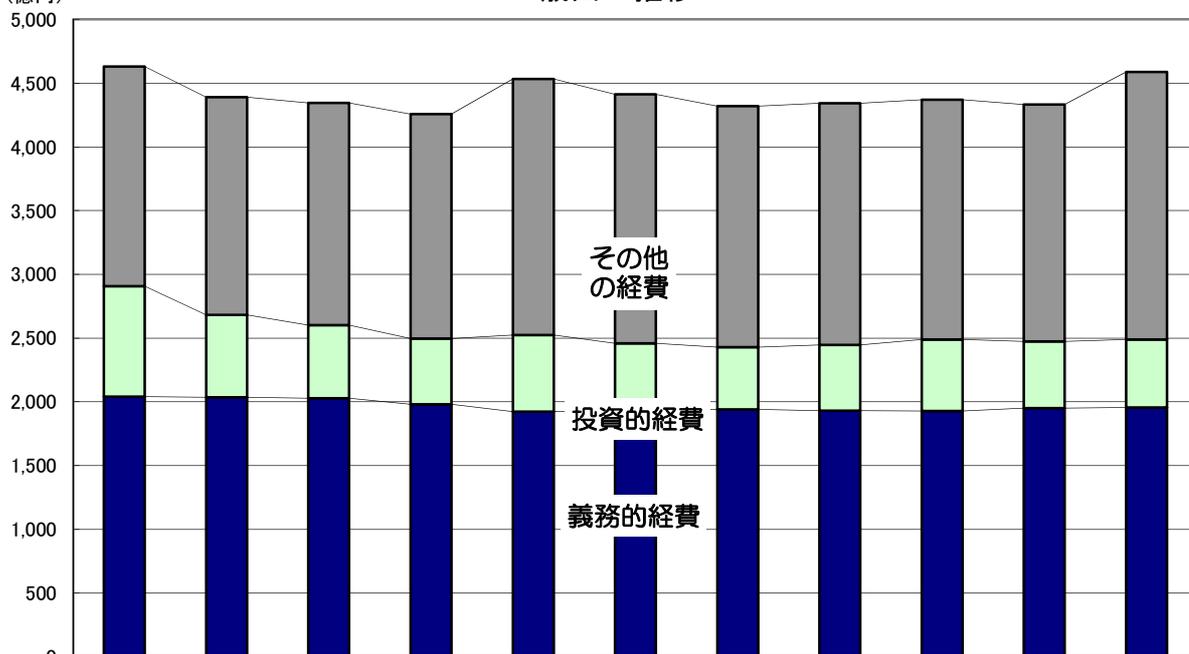
1. 歳入の推移



年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
歳入決算額	4,694	4,459	4,411	4,338	4,611	4,532	4,445	4,473	4,489	4,427	4,704
県税	1,092	1,176	1,312	1,285	1,099	1,040	1,042	1,068	1,079	1,089	1,224
地方交付税	1,165	1,092	1,040	1,040	954	1,047	1,158	1,149	1,130	1,129	1,110
国庫支出金	685	445	394	445	751	515	457	450	515	429	437
県債	620	603	571	549	710	760	593	613	590	542	571
その他	1,132	1,143	1,094	1,019	1,097	1,170	1,195	1,193	1,175	1,238	1,362

(億円)

2. 歳出の推移



年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
歳出決算額	4,630	4,391	4,345	4,257	4,533	4,412	4,319	4,342	4,369	4,331	4,587
義務的経費	2,040	2,037	2,029	1,980	1,924	1,934	1,940	1,930	1,927	1,950	1,957
投資的経費	866	646	573	517	599	524	489	517	561	524	533
その他の経費	1,724	1,707	1,743	1,760	2,010	1,954	1,890	1,895	1,881	1,857	2,097

※端数整理の関係から数値が一致しないことがあります。

※義務的経費・・・人件費、扶助費、公債費の合計

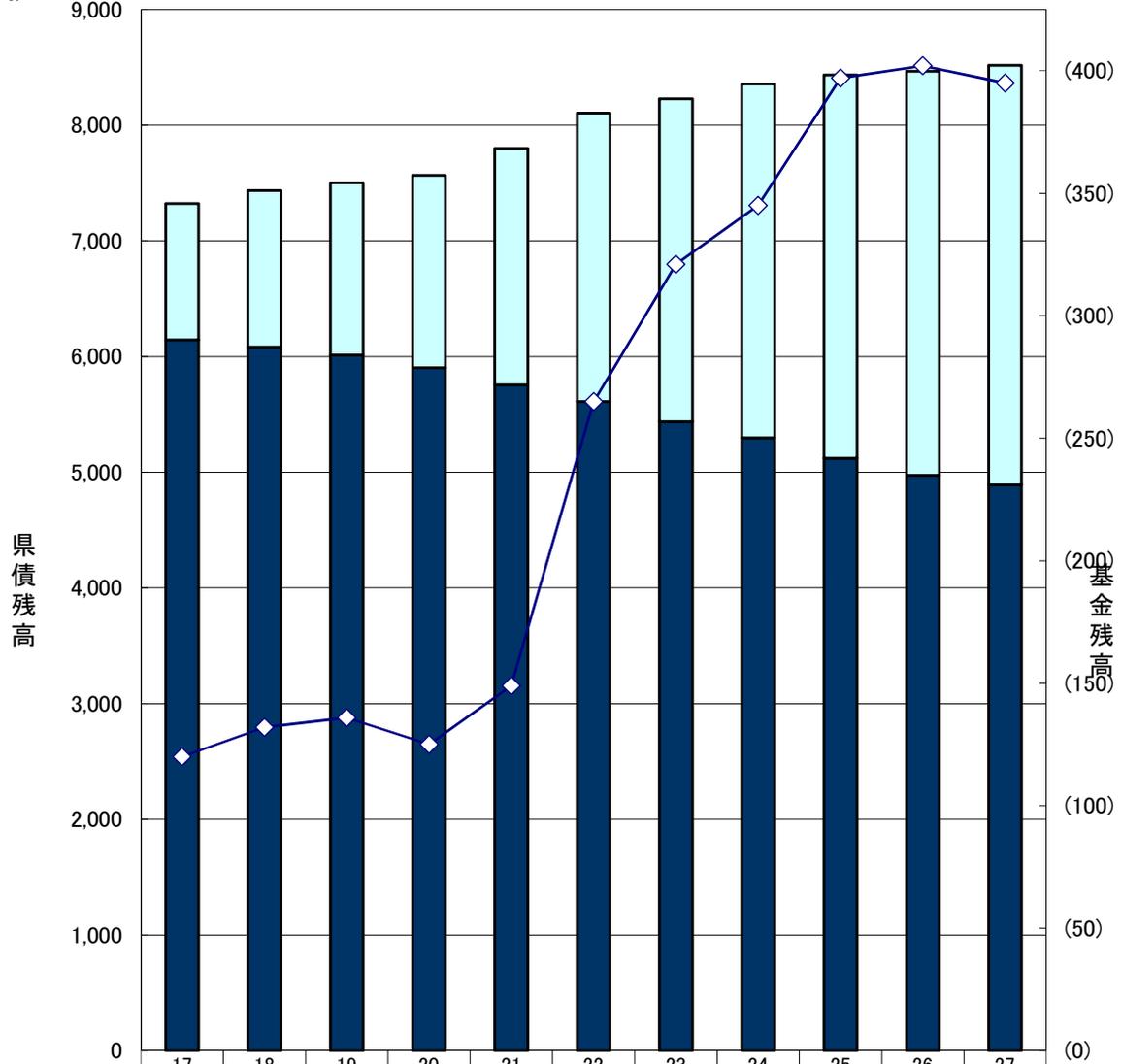
3. 実質収支及び単年度収支の推移

(単位:億円)

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
実質収支	41	53	55	58	53	61	67	71	63	37	74
単年度収支	▲ 17	11	2	3	▲ 5	8	7	4	▲ 8	▲ 25	37

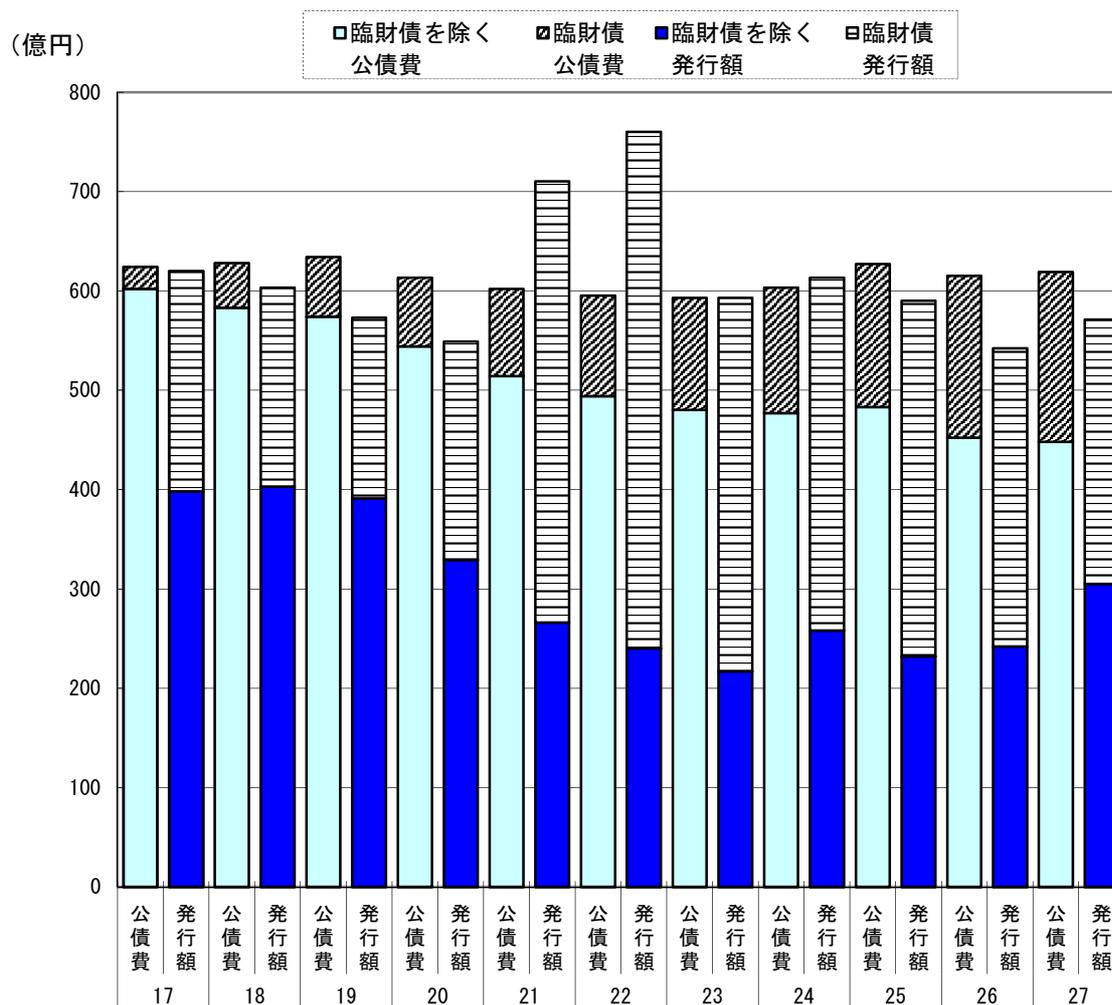
4. 県債残高と基金残高の推移

(億円)



	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
県債残高	7,323	7,434	7,503	7,567	7,800	8,105	8,228	8,357	8,434	8,467	8,516
うち臨財債	1,180	1,351	1,490	1,663	2,044	2,494	2,792	3,059	3,314	3,493	3,627
うち通常債	6,143	6,083	6,013	5,904	5,756	5,611	5,436	5,298	5,120	4,974	4,889
(対前年度増減)	(▲ 78)	(▲ 60)	(▲ 70)	(▲ 109)	(▲ 148)	(▲ 145)	(▲ 175)	(▲ 138)	(▲ 178)	(▲ 146)	(▲ 85)
5基金残高	120	132	136	125	149	265	321	345	397	402	395

5. 公債費と県債発行額の推移



年度
(単位：億円)

	凡例	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
臨財債を除く公債費 A	■	602	583	573	544	514	494	480	477	483	452	448
臨財債公債費	▨	22	45	61	69	88	101	113	126	144	163	171
(公債費総額①)	▧	(624)	(628)	(634)	(613)	(602)	(594)	(593)	(603)	(627)	(615)	(619)
臨財債を除く発行額 B	■	398	403	391	329	266	240	217	258	232	242	305
臨財債発行額	▨	222	200	181	220	444	520	376	355	358	300	266
(発行総額②)	▧	(620)	(603)	(571)	(549)	(710)	(760)	(593)	(613)	(590)	(542)	(571)
A - B		204	180	182	215	248	254	263	219	251	210	143
① - ②	▧	4	25	63	64	▲ 108	▲ 166	0	▲ 10	37	73	48

* 四捨五入の関係から合計が一致しないことがあります。

6. 引上げ分の地方消費税収が充てられるとされた社会保障4経費
 その他社会保障施策に要する経費

(歳入)・引上げ分の地方消費税収

(社会保障財源化分の市町村交付金を除く) 8,396百万円

(歳出)・引き上げ分の地方消費税収(県分)(8,396百万円)の用途

社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費に充当(表1参照)

(H27事業費57,710百万円のうち一般財源51,737百万円に充当)

【表1 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】 【単位:百万円】

事業名		事業費	財源内訳			
			特定財源			一般財源
			国庫支出金	県債	その他	
少子化 対策	障害者福祉事業	823	196	0	5	622
	児童福祉事業	8,506	853	0	164	7,489
	母子福祉事業	1,527	113	0	0	1,414
	小計	10,856	1,162	0	169	9,525
高齢化 対策	介護保険事業	14,800	1,194	0	286	13,320
	高齢者医療事業	13,985	647	0	3	13,335
	小計	28,785	1,841	0	289	26,655
医療	医療事業	1,713	605	0	322	786
	国民健康保険事業	9,089	0	0	6	9,083
	病院事業	3,208	0	0	63	3,145
	障害者福祉事業	2,947	697	0	4	2,246
	生活保護扶助事業	1,112	809	0	6	297
	小計	18,069	2,111	0	401	15,557
合計		57,710	5,114	0	859	51,737

(参考)
 引上げ分の
 地方消費税
 (8,396)

7. 県民1人当たりの決算額

単位:億円

単位:千円

		決 算 額			※県民1人当たり額	
		17 年 度 A	27 年 度 B	増減額 B-A	17 年 度	27 年 度
決 算 状 況	歳 入 決 算 額	4,694	4,704	10	457	475
	県 税	1,092	1,224	132	106	124
	使 用 料 及 び 手 数 料	90	57	▲ 33	9	6
	繰 入 金	35	127	92	3	13
	地 方 交 付 税	1,165	1,110	▲ 55	114	112
	国 庫 支 出 金	685	437	▲ 248	67	44
	県 債	620	571	▲ 49	60	58
	そ の 他	1,007	1,178	171	98	118
	歳 出 決 算 額	4,630	4,587	▲ 43	451	463
	人 件 費	1,305	1,251	▲ 54	127	126
	公 債 費	624	619	▲ 5	61	63
	物 件 費	205	227	22	20	23
	投 資 的 経 費	866	533	▲ 333	84	54
補 助 費 等	854	1,283	429	83	130	
そ の 他	776	674	▲ 102	76	67	
年 度 末 残 高 状 況	臨 財 債 を 除 く 県 債 残 高 (総 県 債 残 高)	6,143 (7,323)	4,889 (8,516)	▲ 1,254 (1,193)	599 (714)	494 (860)
	5 基 金 残 高	126	395	269	12	40

※県民1人当たり額は、決算額を当該年度の3月31日現在の香川県の人口で除した数字です。(【H17】1,026,088【H27】989,801)